



Table of Contents

CXN100	3
はじめに	3
CXN100に含まれるもの	4
フロントパネルコントロール	5
ディスプレイ	6
リアパネル接続	8
リモコン	10
接続	11
NiFiへの接続	15
StreamMagiアプリーセットアップ	17
Google Home / Chromecast built-in	18
インターネットラジオ	19
Bluetooth	20
Airplay	21
内蔵されたストリーミングサービス	22
JSB オーディオ	24
JSBメディア	27
ローカルデジタル音楽コレクションのストリーミング	28
MQA(マスター品質認証済み)	29
段定	30
青報画面	32
技術仕様	33
音源品質マトリックス	35
トラブルシューティング	36
よくある質問	38

CXN100

Last updated: April 23, 2024 11:34. Revision #14132



ユーザーマニュアル

はじめに

Last updated: December 22, 2023 01:59. Revision #11481

本ガイドは、本機を可能な限り速やかに、かつ簡単に設置し使用できるようにすることを目的に作成されました。本書に掲載の情報は印刷の 時点でその正確性に万全を期していますが、継続的な向上がCambridge Audioのポリシーということもあり、設計や仕様は予告なく変更され ることがあります。

本書には、著作権により保護された占有情報が含まれます。無断複写・転載を禁じます。当該の製造者の書面による事前の許可なくして、機 械や電子、またはその他のいかなる方法によっても本書の一部または全部を複製することを禁じます。商標および登録商標はすべて、それぞ れの所有者に帰属します。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Audio Partnership Plcはライセンス契約に基づきこれらを使用しています。その他の商標および登録商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

Qualcommは、Qualcomm Incorporatedの商標であり、米国およびその他の国で登録され、許可を得て使用されています。

aptXは、米国およびその他の国で登録されたQualcomm Technologies International, Ltd.の商標であり、許可を得て使用しています。Qualcomm aptXは、Qualcomm Technologies International, Ltd.の製品です。

Stream MagicはAudio Partnership Plcの商標であり、欧州共同体およびその他の国で登録されています。

この製品には、GNUパブリックライセンスのバージョン2およびGNU劣等パブリックライセンスのバージョン2.1に基づいてライセンスされた ソフトウェアが含まれています。本ソフトウェアのソースコード入手先: <u>http://gpl.stream-magic.com/</u>

本機にはMicrosoft Corporationが所有し、Microsoft Licensing GPがライセンスする技術が含まれています。Microsoft CorporationやMicrosoft Licensing GP(該当する場合)からライセンスを受けずに、本機の外でこれらの技術を使用または配布することは禁止されています。

Spotifyソフトウェアはwww.spotify.com/connect/third-party-licensesに記載されるサードパーティーのライセンスを受けています。

この 製品は AirPlayをサポート 2 し、 iOS 11.4 もしくはそれ以降のiOSが必要です。

Apple とAirPlay は、米国およびその他の国で登録されたAppleIncの商標です。

「Works with Apple 」のバッジは、対象のアクセサリがそのバッジが示すテクノロジーとの互換性を念頭に設計されたこと、そして当該の開 発者によりAppleのパフォーマンス基準を満たしていると認められたことを表します。

Android、Google PlayおよびChromecast built-inのロゴは Google Inc. の商標です。

TIDALおよびTIDALのロゴは、欧州連合およびその他の国におけるAspiro ABの登録商標です。

MQAおよびSound Wave Deviceは、MQALimited 2016の登録商標です。

Copyright Cambridge Audio Ltd

今後の製品、ソフトウェアアップデート、限定オファーに関する今後のニュースについては、必ず<u>http://www.cambridgeaudio.com/register</u>で製品を登録してください。

CXN100に含まれるもの

Last updated: February 1, 2024 02:08. Revision #11674



CXN100のパッケージには次のものが含まれます。

1.CXN 100 ネットワーク プレイヤー

2.安全ガイド

3.クイックスタートガイド

4.コントロールバスケーブル

5. Wi-Fi / Bluetoothアンテナ×2

6. 地域の電源ケーブル

フロントパネルコントロール

Last updated: February 1, 2024 02:08. Revision #11675



1.スタンバイ/オン

スタンバイモード(暗いLEDで示されます)とオン(明るいLEDで示されます)を切り替えます。

2.スキップ

再生中に次のトラックにスキップします。

3.再生 / 一時停止

現在のトラックを再生または一時停止します。

4.ディスプレイ

5. 情報

再生中にこのボタンを押すと、「再生中」の画面が切り替わります。押し続けると、製品情報と、ファームウェア、ネットワークセットアップモード、および工場出荷時のリセットを更新するためのオプションが表示されます。

6.赤外線センサー

互換性のあるCXシリーズ2リモコンからIRコマンドを受信するIRセンサー。

注意:CXN100には独自のリモコンがなく、付属していません。

7.ソースセレクター

StreamMagicアプリで有効になっているソースをスクロールします。

8.音量調節

プリアンプモードが有効な場合、アナログ出力を介して音量を制御します。

ディスプレイ

Last updated: October 31, 2024 09:10. Revision #14076



1.アルバム/ソースアートワーク

アルバムアートワークを表示します。あるいは、もしアルバムが使用可能出ない場合は音源入力のアイコンが表示されます。

2.トラック題名、アーティストとアルバム インターネットラジオでは、ラジオステーションの名前と現在の再生情報が表示されます。

3.形式情報

ストリーミングサンプル速度を表示します。インターネットラジオでは、ステーションをストリーミングしているビットレートを表示します。

4.音源入力 現在選択されている音源入力を表示します。

5.プログレスバー 使用可能な際には、現在のトラックの再生中の進行状況を表示します

6.トラック時間 使用可能な際には、再生中にトラックの経過時間を表示します。

7.時計

8.ネットワーク接続 現在のネットワーク接続を表示します。

 altワイヤレス 無線ネットワーク接続

インターネットアクセス無しの無線接続

く 有線ネットワーク接続

 入 ネットワーク接続無し 9.スピーカー出力

関連するネットワークストリーマーで現在選択されたスピーカー出力を表示します。

10.消音

ネットワークストリーマーが消音に設定されている場合に表示されます。

11.ファームウェア更新

新しいファームウェアが使用可能な際に表示されます。フロントパネル上の「情報」ボタンを押すか、StreamMagicアプリを使用してネット ワークストリーマーのファームウェアを更新してください。

12.MQAインジケーター 詳細は<u>MQA</u>セクションをご覧ください。

13.シャッフル、リピート、リピート+1

リアパネル接続

Last updated: February 1, 2024 02:08. Revision #11677



1.AC電源ソケット

アンプへの全ての接続が完了したら、AC電源ケーブルを適切な電源ソケットに差込、電源を入れます。

2.WiFiアンテナ

使用する前に、アンテナがしっかりと接続されていることを確認してください。

3.USBメディア

ローカルのメディアストレージを接続します。USBポートは、携帯端末向けにデザインされておらず、端末の機能の利用や充電などがサポートされていません。

4.サービスポート

修理の際にのみ使用します。

注意:ここで他のデバイスを接続すると、損傷する可能性があります。

5.イーサネット

CXN100をルーターに直接接続するために使用します。高音質(352.8kHz/384kHz/DSD256)で途切れることなく音楽を再生するには、有線接 続をお使いください。

6.コントロールバス

接続されている他のCXシリーズ製品との間で電源コマンドと音量コマンドを送受信するために使用されるRCAソケット。コントロールバスについての詳細は、こちらの「コントロールバス」セクションを参照してください。

7. USBオーディオ入力

PCやMacパソコンとの接続を可能にするUSB Bタイプのソケットです。

注: クラス 2 USB オーディオの場合、Windows ベースの PC では、接続前に Cambridge Audio USB ドライバーをインストールする必要があり ます。最新のUSBドライバーは<u>こちら</u>から取得できます。

USBアーススイッチ

注: アーススイッチの位置は、デフォルトで1に設定する必要があります。雑音が発生する場合、別の位置をご使用ください。

ポジション1-通常/規定の位置。本体のオーディオアースをシャーシアースから持ち上げます。

ポジション2 – USBオーディオアースは主なユニットのオーディオアースから持ち上げられ、シャーシアースからも持ち上げられます。これは いくつかのUSBオーディオのセットアップで発生する雑音の削減に役立つ場合があります。

8.WiFi / Bluetoothアンテナ

使用する前に、アンテナがしっかりと接続されていることを確認してください。このアンテナが接続されていないと、Bluetooth機能は利用できません。

9.シャーシ グランド スイッチ

ポジション1-通常/規定の位置。本体のオーディオアースをシャーシアースから持ち上げます。

ポジション2-本体のオーディオアースはシャーシのアースに直接接続されています。いくつかの設定では、特定のテレビ、ターンテーブルや その他の機器がCXN100 ユニットに接続されている際には、反響音や雑音を軽減することが出来ます。

10.デジタルインプット (同軸および光)

TOSLINKおよびS/P DIF同軸デジタル入力。

同軸-高品質の75ΩデジタルRCAフォノ相互接続ケーブルを使用します(これはアナログオーディオフォノ相互接続とは異なります)。この入力は、 最大192kHzの16~24ビットコンテンツに適しています。

TOSLINK光ファイバー - オーディオ用に特別に設計された高品質のTOSLINK光ファイバー相互接続ケーブルを使用します。この入力は、最大96kHzの16~24ビットコンテンツに適しています(TOSLINKは192kHzのサンプリングレートでは推奨されません)。

注: もしデジタル入力がテレビに接続されている場合、StreamMagicアプリの入力設定でテレビモードを有効に出来ます。このモードはMQAデ コードをバイパスすることにより、音声同期の遅れを最小限にして、テレビからの接続の切断や電力異常の可能性を削減します。

11.デジタル出力

TOSLINKおよびS/P DIF同軸デジタル入力。

12.ライン出力

別のアンプまたは録音デバイスに信号を提供するために使用されるライン出力(固定または可変)。

13.バランスオーディオ出力

バランスXLR接続で使用します。バランス接続は、より高品質のオプションであり、この機能をサポートする他の機器で使用すると、ケーブル 内のノイズや干渉を排除できます。

注: XLRコネクターは以下のように配線します: ピン1:アース、ピン 2:ホット(同相)、ピン3:コールド(位相反転)。

リモコン

Last updated: February 1, 2024 02:09. Revision #11877

注意:CXN100には独自のリモコンがなく、付属していません。デバイスは、StreamMagicアプリを介して制御できます。デバイスでリモコンを 使用する場合は、CXシリーズ2リモコンがCXN100と互換性があります。

6

1

1.スタンバイ / オン CXN100をオンとスタンバイモード間で切り替えます。 2.明るさ CXN100ディスプレイの明るさを変更します。2つの輝度レベルとバッ クライトをオフにするオプションがあります。 • • • • 注:明るさが「オフ」に切り替えられている場合、いずれかの機能を 選択すると、ライトが一時的にオンになり、変更が表示されます。 3.消音 4 押して、オーディオをミュートまたはミュート解除します。これは、 プリアンプモードが有効になっている場合にのみ使用できます。 9 (J 4.ランダム キュー内のランダムなトラックを再生します。 $\odot \odot \odot \odot \odot$ 5.リピート キュー内のすべてのトラックをリピートします。 00006.音量 ボリューム調整。 プリアンプモードと音量調節は、接続されている (a) (ii) (ii) (b) 場合にのみ有効にできます。 7.情報 表示情報を切り替えます。押し続けると「情報」画面が表示されます。 8.スキップ 前のトラックと次のトラックの間をスキップします。 9.入力 入力または選択します。 10.ソースセレクター StreamMagicアプリで有効になっているソースをスクロールします。 11.再生 / 一時停止 現在のトラックを再生または一時停止します。 12.プリセット 保存されている1~8のプリセットを呼び出します。



接続

Last updated: February 1, 2024 02:09. Revision #11679

基本的なアナログ接続

重要事項: 接続前に電源を切ります。

CXN100には2つのアナログ接続オプションがあります。

1.ライン出力接続 (RCA)



2.バランスオーディオ接続(XLR)

バランス接続は、より高品質のオプションであり、この機能をサポートする他の機器で使用すると、ケーブル内のノイズや干渉を排除できま す。

注: XLRコネクターは以下のように配線します: ピン1:アース、ピン 2:ホット(同相)、ピン3:コールド(位相反転)。



基本的なデジタル接続

CXN100には2つのアナログ接続オプションがあります。

注:CXN100のいずれかのデジタル出力を使用する場合、デジタル信号はCXN100のDACをバイパスし、代わりにデジタル出力に接続されたユニット(CXA81など)によって処理されます。

1.デジタル同軸出力

デジタル同軸接続は、CDプレーヤーやアンプで一般的に使用され、帯域幅が広いため使用することをお勧めします。



2.TOSLINK光出力

帯域幅は低くなりますが、TOSLINK光接続はテレビ、DVDプレーヤー、およびA/Vユニットで一般的に見られます。



コントロールバス

コントロール・バスを使用すると、他のCXシリーズ・ユニットを制御できます。付属のコントロールバスケーブルを使用してCXN100を接続す る場合は、次の図を参照してください。

このコントロールバスのもう1つの機能は、StreamMagicアプリの使用です。StreamMagicアプリを使用すると、CXN100経由でCXシリーズの ユニットを制御できます。

CXN100と CXA (StreamMagic アプリ経由)

アプリを使用してCXN100をオン/オフにすると、CXAもオン/オフになります。アプリを使用して、CXAのボリュームを制御することもできま す。CXAコントロールバス出力をCXN100入力に接続します。



CXN100を使用したCXA

注: StreamMagicアプリを使用せずにCXAを制御します。

CXAをオン/オフにすると、CXN100もオン/オフになります。CXAコントロールバス出力をCXN100コントロールバス入力に接続します。



CXN100とCXCを使用したCXA

CXNをオン/オフにする時、CXAとCXCもオン/オフにします。

3つのCXデバイスすべてを使用して、CXN100コントロールバス出力をCXAコントロールバス接続に接続します。CXAコントロールバス出力 をCXC入力に接続します。

注: CXCコントロールバスからCXN100コントロールバス入力しないでください。

また、アプリがCXN100に接続されたら、コントロールバスを有効にして、StreamMagicアプリのCXNデバイス設定内で「アンプ」に設定する 必要があります。



注: APDが有効になっているデバイスが、選択した非アクティブ期間後に自動的にオフになると、接続されている他のデバイスもオフになります。

WiFiへの 接続

Last updated: March 5, 2024 03:49. Revision #11876

重要:ネットワークプレーヤーは、Wi-Fiまたはイーサネット経由で、できるだけ頻繁にインターネットネットワークに接続しておくことが極めて重要です。そうすることで、必要なセキュリティプロトコル、サードパーティとの互換性、最新のソフトウェア要件に対応するために、 本機が定期的にアップデートされるようになります。これにより、必要不可欠なセキュリティプロトコル、サードパーティの互換性、および 最新のソフトウェア要件を満たすように本機が定期的に更新されるようになります。

Cambridge Audioが提供する定期的なファームウェアアップデートでデバイスを保守しないと、製品保証が無効になり、時間内にユニットに 大きな問題が発生する可能性があります。ユニットが最新のファームウェアバージョンに更新されていることを確認してください。

注: ご使用のプレーヤーはキャプティブポータルネットワークと互換性がありません。可能であれば、電力線アダプター、Wi-Fi信号ブースター /エクステンダーはネットワーク接続の信頼性を損なう可能性があるため、使用しないでください。

有線ネットワークに接続

1. ご使用のデバイスとルーターをネットワークケーブル (カテゴリー5/5Eケーブルをイーサネットケーブルへそのまま)で接続します。

2. これで、デバイスが自動的にネットワークに接続されます。



無線ネットワークに接続

iOS:

1. 付属のWi-Fiアンテナをユニットの背面に接続し、ワイヤレスルーターの範囲内にあることを確認します。ユニットの電源を入れてく ださい

注意:初めてデバイスをセットアップする場合、または工場出荷時の状態にリセットした後、最初に画面の指示に従って、ユニットの 電源を入れた後、優先言語を選択する必要があります。

2. iOSデバイスでは、Wi-Fi設定に移動し、「新しいAirplayスピーカーのセットアップ」でご使用のネットワークプレーヤーを選択します。

注意:一部のiOSデバイスでは、「AirPlayスピーカー」のオプションが表示されません。この場合も、ネットワークプレーヤーの名前を 選択します。

 接続したら、ユニットのセットアップを完了するには、AppleアプリストアからStreamMagicアプリをダウンロードしてインストール します。

Android:

1. 付属のWi-Fiアンテナをユニットの背面に接続し、ワイヤレスルーターの範囲内にあることを確認します。ユニットの電源を入れてく ださい

注意:初めてデバイスをセットアップする場合、または工場出荷時の状態にリセットした後、最初に画面の指示に従って、ユニットの 電源を入れた後、優先言語を選択する必要があります。

- 2. <u>Google Play</u>ストアから<u>StreamMagicアプリ</u>をダウンロードしてインストールします。
- 3. StreamMagicアプリを開き、「接続」を選択します。
- 4. 「デバイスの選択」で「新しいデバイスのセットアップ」を選択し、ご使用のネットワークプレーヤー名を選択します。
- 5. 「ワイヤレス接続」を選択してから「続行」を選択します。
- 6. これで、Androidデバイスに範囲内で利用可能なすべてのWi-Fiデバイスが表示されます。この場合も、ネットワークプレーヤーの名前 を選択します。
- 7. 接続すると、Wi-Fiネットワークのパスワードを入力するように求められます。パスワードを入力し、「続行」を選択します。
- 8. これでデバイスがWi-Fiネットワークに接続されますが、これには最大1分かかる場合があります。
- 9. 接続したら、StreamMagicアプリ内でユニットの初期設定を完了します。

StreamMagiアプリーセットアップ

Last updated: January 24, 2024 03:28. Revision #11506

あなたのプレイヤーはネットワーク接続があるので、プロダクト上の出力に接続されたデバイスから視聴することが出来るだけでなく、ネットワークとインターネットの両方の様々なソースから音楽をストリームすることができます。

プレイヤーをセットアップするには、最初にStreamMagicアプリをAppleのAppストアもしくはGoogle Playストアからダウンロードしてください。



セットアップ

- 1. プレイヤーの電源をオンにして、スクリーンの説明に従って、ご希望の言語を選択してください。
- 2. StreamMagicのアプリを開いて、説明に従いながら、ネットワーク上でのプレイヤーのセットアップを完了してください。この工程は どのような保留される場合のある新規アップデートも適用します。

注:セットアップ工程の間、プレイヤーの名前の設定を要求されますが、これは あなたのプレイヤー固有のものであるということを確認してく ださい。これにより、ストリームとスマートホームサービスを使用する際に、簡単に探すことが出来ます。

一度あなたのプレイヤーがホームネットワークに接続されたら、internet radio、 streaming サービス、ネットワークとUSB ドライブとそれ以 上の. 全てのソースへの完全な制御を行うことが出来ます。

StreamMagic アプリの詳細については、以下をご参照下さい。: https://www.cambridgeaudio.com/gbr/en/products/streammagic

重要事項: ご使用のプレーヤーをできるだけ頻繁にWi-Fiネットワークに接続したままにすることが非常に重要です。これにより、ユニットは定期的に更新され、重要なセキュリティプロトコル、サードパーティの互換性、および最新のソフトウェア要件を満たすことができます。

Cambridge Audioが提供する定期的なファームウェアアップデートでデバイスを保守しないと、製品保証が無効になり、時間内にユニットに 大きな問題が発生する可能性があります。ユニットが最新のファームウェアバージョンに更新されていることを確認してください。ご使用の プレーヤーの最新のファームウェアバージョンに関する情報は、こちらからご覧いただけます。

注:ご使用のプレーヤーはキャプティブポータルネットワークと互換性がありません。可能であれば、電力線アダプター、Wi-Fi信号ブース ター/エクステンダーはネットワーク接続の信頼性を損なう可能性があるため、使用しないでください。

Google Home / Chromecast built-in

Last updated: December 22, 2023 02:04. Revision #11491

あなたのプレイヤーはネットワーク接続があるので、プロダクト上の出力に接続されたデバイスから視聴することが出来るだけでなく、ネットワークとインターネットの両方の様々なソースから音楽をストリームすることができます。

あなたのプレイヤーはChromecastが内蔵されており、Google Homeに組み込むことが出来ます。プレイヤーをセットアップするには、Google Homeアプリをスマートフォンもしくはタブレットにダウンロードしてください。



あなたのプレイヤーに内応されたChromecastによって、あなたの携帯がリモコンになります。あなたの携帯、タブレットもしくはパソコンから、既に音楽のストリーム、ポッドキャスト、プレイリスト作成に愛用されているアプリから単純にキャストボタンをタップしてください。

Chromecast built-in

お使いの携帯電話がリモコンになります。

- あなたが既に愛用されているアプリから単純にキャストボタンをタップしてください。ログインやダウウンロードは必要ありません。
- 家の中のどこからでも、携帯を検索、再生、一時停止と音量調整に使用しましょう。
- あなたがストリームをしている間にも、SNSをスクロールしたり、テキストメッセージを送ったり、電話を受けることまでと、携帯を 他の事に使用することが出来ます。
- Chromecast対応スピーカーでマルチルームキャスティングを使用すると、家中で音楽を楽しむことができます。
- 「Hey Google」と言って、あなたのプレイヤーヘキャストしましょう。

無制限のエンターテインメントが全てあなたのスケジュールに

- 何百ものアプリに対応し、新しいアプリも常に追加され続けています。
- Pandora、Spotify、Youtube Musicのような人気の音楽サービスの何百万と言う曲から選択しましょう。.

注意:StreamMagicアプリを通してあなたのプレイヤーの初期設定をする際、または工場出荷時の状態にリセットした際に、Chromecast機能の 有効化を求められた場合は、Googleの利用規約に同意してください。

Android、Google PlayおよびChromecast built-inのロゴは Google Inc. の商標です。

インターネットラジオ

Last updated: July 31, 2024 09:17. Revision #14089

StreamMagic アプリのラジオタブで、様々なインターネットラジオ局を閲覧・再生できます。お気に入りのインターネットラジオ局を最大99 局までプレーヤーのプリセットとして割り当てることができ、StreamMagicアプリを使用して呼び出すことができます。ご使用のプレーヤー に含まれている場合、限定された数のプリセットを、リモコンを通して呼び出すことが可能です。

StreamMagicアプリを介してプリセットを検索して割り当てることができます。

- 1. StreamMagicアプリ内でラジオタブに移動します。
- 2. ページ上部の ラジオの検索検索タブを使用するか、URLを選択して カスタムURLリンクを入力します。
- 3. 保存するステーションを見つけたら、選択すると、今すぐ再生またはプリセットに追加オプションが表示されます。
- 4. 1-99の間でプレイヤーの目的のプリセットにステーションを追加します。
- 5. 次に、ステーションが選択したプリセットに保存されているという確認を受け取ります。

注意:カスタム URL ストリームが次のいずれかのサポートされているファイル形式であることを確認してください。ALAC、 WAV、FLAC、AIFF、 DSD (x256)、WMA、MP3、AAC、HE AAC、 AAC+、OGG Vorbis

プリセットを削除するには(iOS):

- 1. StreamMagicアプリ内でホームタブに移動します。
- 2. プレーヤーのプリセットがあるページの一番下までスクロールし、編集を選択します。
- 3. プリセットからステーションをさ削除するには、赤い丸のアイコンをタップしてから、削除キーを押します。

プリセットを削除するには(アンドロイド):

- 1. StreamMagicアプリ内でホームタブに移動します。
- 2. プレーヤーのプリセットが見つかったページの一番下までスクロールし、編集を選択します。
- 3. 削除するステーションをタップします。

注意:ステーションの再生中にリモコンの番号を押し続けることにより、リモコンを使用してプリセットを割り当てることもできます。

Bluetooth

Last updated: October 31, 2024 09:16. Revision #14088

このBluetoothソースはプレイヤーにほとんどの携帯、タブレット、ラップトップからのワイヤレスBluetooth音源のアクセスを許可します。

ペアリング

選択したメディアソースからの高音質の音楽のストリーミングを始めるには、最初にプレイヤーとペアリングする必要があります。

- 1. StreamMagicアプリ内でホームタブに移動します。
- 2. ソースの「編集」オプションを試用して、Bluetoothソースを追加します。
- 3. ホームタブに戻り、Bluetoothソースを選択します。
- 4. モバイルデバイスもしくはパソコンのBluetooth 設定を開いてください。
- 5. 使用可能なデバイスのリストからプレイヤーを選択してください。
- 6. デバイスがプレイヤーに接続されるはずです。

ペアリングすると、プレーヤーでBluetoothソースを選択し、以前に接続したデバイスのリストからプレーヤーを選択することで、いつでもプレーヤーに接続できるようになります。

注意:

Bluetooth デバイスは、Bluetooth ソースが選択されている間のみプレイヤーのみ接続可能です。

Airplay

Last updated: October 31, 2024 09:16. Revision #14087

AirPlay は、iPhone、iPad、 Home Pod、またはApple TVからタップ、またはSiriに尋ねるだけで、部屋に設置されたどのホームオーディオシ ステムとスピーカーもコントロールできるように設計された、Appleテクノロジーです。リビングルームとキッチンで同時に音楽を流したり、 全ての部屋で同時に音量を調整しましょう。

プレイヤーをインストールした後、iphoneもしくはipadを使用したいくつかの単純なステップでAppleホームアプリに追加しましょう。

iPhoneもしくはiPadからのAirPlayの使用方法

1.プレイヤーがネットワーク.に接続されていることを確認してください。

2.あなたからのAirPlayしたいアプリを開きます。



4.プレイヤーをAirPlay デバイスとして.選択

コントロールセンターからのAirPlayの使用方法

コントロールセンターからデバイス上のオーディオを切り替えるには:

デバイスの画面の右上から下にスワイプして、コントロールセンターを開きます。

右上の角の 🖤 を押したままにした後、自分のプレイヤーを選択します。

この 製品は AirPlay 2をサポートし、 iOS 11.4 もしくはそれ以降のiOSが必要です。

Apple とAirPlay は、米国およびその他の国で登録されたAppleIncの商標です。

「Works with Apple 」のバッジは、対象のアクセサリがそのバッジが示すテクノロジーとの互換性を念頭に設計されたこと、そして当該の開 発者によりAppleのパフォーマンス基準を満たしていると認められたことを表します。

内蔵されたストリーミングサービス

Last updated: October 31, 2024 09:15. Revision #14086

あなたのプレイヤーには次のストリーミングサービスが内蔵されています。

- Spotify Connect
- TIDAL
- Qobuz
- Deezer

注意:ユニットが相互に通信できるようにするには、ストリーミング元のデバイス(スマートフォン、タブレット、コンピューターなど)がネットワークプレーヤーと同じWi-Fiネットワーク上にあることが不可欠です。

Spotify Connect

ご使用の携帯、タブレット、コンピューターをSpotifyのリモコンとして使いましょう。

詳細を見るには、spotify.com/connectにアクセスしてください。

TIDAL (Connect)

1.TIDALアプリを開き、プレーヤーにストリーミングするプレイリスト、アルバム、曲などを選択します。

2.TIDAL内から音声出力デバイスを選択し、プレイヤーをリストから選択します。

3.これで、TIDAL Connectが選択したコンテンツがプレーヤーにストリーミングされるはずです。

この方法については、<u>spotify.com/connect</u>にアクセスしてください。

TIDAL (StreamMagic経由)

1.StreamMagic アプリを開き、ライブラリタブに移動して、TIDALを選択します。

注意:プロンプトが表示されたら、必ずTIDALアカウントにサインインしてください。これは、アカウントをStreamMagicアプリにリンクするために最初に使用する場合にのみ必要になります。

2.プレーヤーにストリーミングするプレイリスト、アルバム、曲などを選択します。

3.これで、TIDALが選択したコンテンツがプレーヤーにストリーミングされるはずです。

Qobuz(Google Cast経由)

1.Qobuzアプリを開き、プレーヤーにストリーミングするプレイリスト、アルバム、曲などを選択します。

2.Qobuz内のGoogle Castアイコンを選択し、リストからプレーヤーを選択します。

3.これで、Qobuzが選択したコンテンツがプレーヤーにストリーミングされるはずです。

Qobuz (StreamMagic経由)

1.StreamMagic アプリを開き、ライブラリ]タブに移動して、Qobuzを選択します。

注意:プロンプトが表示されたら、必ずQobuzアカウントにサインインしてください。これは、アカウントをStreamMagicアプリにリンクするために最初に使用する場合にのみ必要になります。

2.プレーヤーにストリーミングするプレイリスト、アルバム、曲などを選択します。

3.これで、Qobuzが選択したコンテンツがプレーヤーにストリーミングされるはずです。

Qobuz(Google Cast経由)

1.Deezerアプリを開き、プレーヤーにストリーミングするプレイリスト、アルバム、曲などを選択します。

2.Deezer内のスピーカーアイコンを選択し、「Googleキャスト」を選択します。使用可能なデバイスのリストからプレイヤーを選択してください。

3.これで、Deezerが選択したコンテンツがプレーヤーにストリーミングされるはずです。

1.StreamMagic アプリを開き、ライブラリタブに移動して、Deezerを選択します。

注意:プロンプトが表示されたら、必ずDeezerアカウントにサインインしてください。これは、アカウントをStreamMagicアプリにリンクするために最初に使用する場合にのみ必要になります。

2.プレーヤーにストリーミングするプレイリスト、アルバム、曲などを選択します。

3.これで、Deezerが選択したコンテンツがプレーヤーにストリーミングされるはずです。

*Deezer は、ファームウェア バージョン 129-b-004 以降および StreamMagic アプリ バージョン 2.9.0 以降を実行している場合にのみ、StreamMagic アプリ内で使用できます。

USB オーディオ

Last updated: May 14, 2024 03:08. Revision #12866

重要な注意:デバイスを初めてセットアップする前に、USBオーディオ接続が切断されていることを確認してください。一度ファームウェアが追加されると、USBオーディオは再接続が可能になります。



PCのセットアップ

注意: PCをネットワークプレイヤーに接続する前に、必要なCambridge Audio Windows2.0USBドライバーをPCにインストールしてください。 最新のUSBオーディオドライバに関する情報は<u>こちら</u>から、最新のドライバをダウンロードするためのリンクは<u>こちら</u>からご覧ください。

1.ご使用のデバイスをPCに接続します。

 ● 正しいドライバーをインストールした後、USBオーディオケーブル(タイプAからタイプB)を使用して、USBオーディオ入力をPCのUSB ポートに接続します。

2. USBオーディオソースを選択します。

これは、EVO 150の前面にあるソースセレクターを使用するか、ホームタブに移動して、StreamMagicアプリのソースセクション内でUSBオーディオを選択することで実行できます。

3.WindowsタスクバーにインストールされているCAコントロールパネルに移動します。これにより、接続されているCambridge Audio USBオー ディオデバイスと現在のサンプルレートが表示されます。

CA Control Panel	×
Status Buffer Settings Volume Info About	
USB Audio Device	
CXN100 (004073da)	~
Current Sample Rate 384000 Hz	

4.PCで、設定>システム>サウンドに移動します。ドロップダウンメニューから出力デバイスとしてご使用のネットワークプレイヤーを選択します。

5.この同じウィンドウ内の右側の関連設定で、サウンドコントロールパネルを選択します。または、下にスクロールしてその他のサウンド設 定を選択します。

		Advance	d		
Finc	l a setting Q				
∧	Home	Troub	leshoot common sound problems	Output devices	Input devices
	System		All sound devices		
8	Bluetooth & devices	0	Turn devices on/off, troubleshoot, other options		
-	Network & internet	-0- -10	Volume mixer		
1	Personalisation		App volume mix, app input & output devices		
	Apps	More	sound settings		Ø
•	Accounts				
6	Time & language	Related	support		
	Gaming	a	Help with Sound		
X	Accessibility				
۰	Privacy & security		Setting up a microphone		
3	Windows Update				

6.再生 タブで、デバイスが既定の出力デバイスであることを確認し、プロパティを選択します。

	Speakers CA USB Audio Default Device	
2	Headphones Melomania 1+ L Disconnected	
	Headset Melomania 1+ L Hands-Free Disconnected	- 1
R	Headphones Melomania 1+ R Disconnected	- 1
	Headset Melomania 1+ R Hands-Free Disconnected	- 1
	Speakers Realtek(R) Audio	

7.スピーカーのプロパティ内で、詳細設定タブに移動します。目的のビット深度とサンプルレートの設定を選択します。(この手順は省略可能です。)

General Levels Advanced Spatial sound Default Format Select the sample rate and bit depth to be used when running in shared mode. 16 bit, 44100 Hz (CD Quality) 16 bit, 44000 Hz (CD Quality) 16 bit, 44000 Hz (CD Quality) 16 bit, 44000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 44000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 49200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 49200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 4900 Hz (Studio Qua	Speakers Properties	×
Default Format Select the sample rate and bit depth to be used when running in shared mode. 32 bit, 384000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 44100 Hz (CD Quality) 16 bit, 44000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 16 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 35200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (St	General Levels Advanced Spatial sound	
32 bit, 384000 Hz (Studio Quality) Test 16 bit, 44100 Hz (CD Quality) 16 bit, 4400 Hz (CD Quality) 16 bit, 48000 Hz (DVQ Quality) 16 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 16 bit, 38200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 492000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49200 Hz (Studio Quality) <li< td=""><td>Default Format Select the sample rate and bit depth to be used when mode.</td><td>running in shared</td></li<>	Default Format Select the sample rate and bit depth to be used when mode.	running in shared
16 bit, 44100 Hz (CD Quality) 16 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 152000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 384000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	32 bit, 384000 Hz (Studio Quality)	► Test
16 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 89000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 76400 Hz (Studio Quality) 16 bit, 75400 Hz (Studio Quality) 16 bit, 75200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality)	16 bit, 44100 Hz (CD Quality)	
E 16 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 98000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 98000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 92000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 92000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 38200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 38200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 38200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 38200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 88000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 88000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 492000 Hz (Studio Quality)	16 bit, 48000 Hz (DVD Quality)	
16 bit, 96000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 16 bit, 352000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 35200 Hz (Studio Quality) 16 bit, 35200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 44000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 58000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 52800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 492000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 532800 Hz (Studio Quality)	E 16 bit, 88200 Hz (Studio Quality)	
16 bit, 176400 Hz (Studio Quality) evice 16 bit, 12000 Hz (Studio Quality) 16 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 16 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 16 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 36000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 36000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 45000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 4900 Hz (Studio Quality) 32 bit, 4100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 4900 Hz (Studio Quality) 32 bit, 452000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 4900 Hz (Studio Quality) 32 bit, 452000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 4900 Hz (Studio Quality) 32 bit, 452000 Hz (Studio Quality) Apply 32 bit, 452000 Hz (Studio Quality) Apply	16 bit, 96000 Hz (Studio Quality)	
16 bit, 192000 Hz (Studio Quality) art 16 bit, 32800 Hz (Studio Quality) art 16 bit, 384000 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 44100 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 44000 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 176400 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 38200 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 38200 Hz (Studio Quality) art 24 bit, 38200 Hz (Studio Quality) art 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) art 32 bit, 76400 Hz (Studio Quality) art 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) art 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality) art 32 bit, 192000 Hz (Studio Quality) art 32 bit, 19200 Hz (Studio Quality) art 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality) art	16 bit, 176400 Hz (Studio Quality)	evice
16 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 16 bit, 34000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 32000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 532800 Hz (Studio Quality)	16 bit, 192000 Hz (Studio Quality)	CVICC
16 bit, 384000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 364000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 19200 Hz (Studio Quality)	16 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	
24 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 52 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 88000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 88000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 95000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 16400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 152000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 152000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 35200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 384000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 74100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 74000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352000 Hz (Studio Quality)	16 bit, 384000 Hz (Studio Quality)	
Si 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 98200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 95400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 192000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 44000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49200 Hz (Studio Quality)	24 bit, 44100 Hz (Studio Quality)	
24 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 9600 Hz (Studio Quality) 24 bit, 9600 Hz (Studio Quality) 24 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 32500 Hz (Studio Quality) 24 bit, 32500 Hz (Studio Quality) 24 bit, 32500 Hz (Studio Quality) 32 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 152000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 154000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 152000 Hz (Studio Quality)	S 24 bit, 48000 Hz (Studio Quality)	
24 bit, 96000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 76400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 76400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 35200 Hz (Studio Quality) 24 bit, 35200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 44000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 49000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 16 (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 132000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 152000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	24 bit, 88200 Hz (Studio Quality)	
24 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 24 bit, 129000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 4100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 16400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 152800 Hz (Studio Quality)	24 bit, 96000 Hz (Studio Quality)	
24 bit, 192000 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 8800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 76400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 76400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 76400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 75400 Hz (Studio Quality)	24 bit, 176400 Hz (Studio Quality)	
24 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 24 bit, 384000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 89200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 76400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 75400 Hz (Studio Quality)	24 bit, 192000 Hz (Studio Quality)	
24 bit, 384000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 156000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 1528000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 1528000 Hz (Studio Quality)	24 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	
32 bit, 44100 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 98000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	24 bit, 384000 Hz (Studio Quality)	
32 bit, 48000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 48200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 96000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 122000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	32 bit, 44100 Hz (Studio Quality)	
32 bit, 88200 Hz (Studio Quality) 32 bit, 9600 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	32 bit, 48000 Hz (Studio Quality)	
32 bit, 96000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 176400 Hz (Studio Quality) 32 bit, 192000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	32 bit, 88200 Hz (Studio Quality)	
32 bit, 176400 Hz (Studio Quality)	32 bit, 96000 Hz (Studio Quality)	
32 bit, 192000 Hz (Studio Quality) 32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	32 bit, 176400 Hz (Studio Quality)	
32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	32 bit, 192000 Hz (Studio Quality)	Apply
	32 bit, 352800 Hz (Studio Quality)	

注意:すべてのWindowsバージョンが384kHz以上のサンプルレートでの再生をサポートしているわけではありません。問題が発生した場合は、Windowsのデフォルト再生フォーマットを384kHz以下に設定し、Network Playerを再起動してください。

Macのセットアップ

注意:Macを使用する場合、追加のドライバは必要ありません。

1.デバイスをMacに接続します。

正しいドライバーをインストールした後、USBオーディオケーブル(タイプAからタイプB)を使用して、USBオーディオ入力をMacのUSBポートに接続します。

注意:USB タイプAポートのない Mac を使用している場合は、USB タイプC (Thunderbolt 3) から USB タイプB への接続を使用することもできます。

2.USBオーディオソースを選択します。

これは、デバイスの前面にあるソースセレクターを使用するか、ホームタブに移動して、StreamMagicアプリのソースセクション内でUSBオーディオを選択することで実行できます。

3.Macのシステム環境設定内で、サウンド設定を見つけます。出力サウンドデバイスとしてネットワークプレーヤーを選択します。

	Sound	Q Search
	Sound Effects Output Inp	out
Select a device for soun	d output:	
Name	Туре	
CXN100	USB	
MacBook Pro Speakers	Built-in	
Evo 75	AirPlay	
CXN100	AirPlay	
Apps may be able to acce	ss head pose information when playir	ng spatialised audio.
Settings for the selected	device:	
	The selected device has no output c	controls
Output volu	ime: ┥	■ ■)) ■ Mute

4.Macで、アプリケーション>ユーティリティ>オーディオMIDIセットアップに移動します。左側の列で出力サウンドデバイスとしてデバイス を選択し、ドロップダウンオプションを使用して目的のビット深度とサンプルレートの設定を選択します。



注意:この手順は省略可能です。

5.これで、PCの出力がご使用のネットワークプレイヤー経由で再生されます。

USBメディア

Last updated: July 31, 2024 09:15. Revision #14084

USB SSD、USB HDDまたはフラッシュドライブを、ユニットの背面にあるUSBメディア入力を介して接続して再生できます。接続すると、次の形式がサポートされます。ALAC、 WAV、FLAC、AIFF、DSD、WMA、MP3、AAC、HE AAC、 AAC+、OGG Vorbis

注:プレーヤーはUSB入力に接続された大容量ハードドライブを読み取ります。ただし、一部の大容量ドライブでは、独自の電源を使用する 必要があります。

プレーヤーは、FAT32、exFAT、NTFSおよびExt4にフォーマットされたUSBハードドライブのみをサポートしてます。

プレーヤーの主な機能は、ネットワーク音楽プレーヤーです。USBポートは、USBサムドライブの便利な接続を目的としています。そのため、 すべてのUSBハードディスクとの互換性を保証することはできません。

USBメディア再生(ストリームマジックアプリ経由)

1.USB SSD、HDD、またはフラッシュドライブをリアパネルのUSB入力に接続します。

2, StreamMagicアプリ内でライブラリータブに移動します。

3. USB ドライブで、USB メディアデバイスを見つけて開きます。

 トラックを選択すると、「ここから再生」、「今すぐトラックを再生」、「次にトラックを再生」、「トラックをキューに入れる」を選択 できます。

再生オプション:

ここから再生-アルバム/フォルダの再生はこの時点から開始されます。

今すぐトラックを再生-選択したトラックはすぐに再生されます。

次にトラックを再生-選択したトラックがキューに追加され、次に再生されます。

キュートラック-選択したトラックが再生キューに追加されます。

ローカルデジタル音楽コレクションのストリーミング

Last updated: May 14, 2024 03:10. Revision #14083

プレーヤーは様々な物理ソースからコンテンツを再生できるため、このセクションではローカルに保存されたデジタル音楽コレクションにア クセスし、再生するために必要なことを説明します。「ローカル保存」とは、パソコン、Mac、またはネットワーク接続ストレージデバイ ス(NAS)にあるデジタル音楽ファイルを意味します。

ローカル コンテンツをストリーミングするには、ネットワークで次のハードウェアとソフトウェアが実行されている必要があります。

1. Cambridge Audio ネットワークプレーヤー。

2. スマートフォンやタブレットなど、StreamMagicアプリを実行したり、フロントパネルのコントロールからコレクションにアクセスしたり できるモバイルデバイス。

3. 互換性のあるデジタル音楽ファイルを含むハードドライブ、コンピューター、またはNAS。

4. アクティブな UPnP 音楽サーバーまたはメディア サーバー。

5. UPnP サービスを許可するように構成されたルーター。

注: 上記の項目は正しく接続および構成されている必要があり、使用しているサーバー、NAS、コンピューターなどによって、セットアップご とに異なることに注意することが重要です。これを支援するために、最小限の手間と労力で起動して実行できるベストプラクティスガイドを 作成しました。<u>こちら</u>からご覧いただけます。

MQA(マスター品質認証済み)

Last updated: October 31, 2024 09:13. Revision #14082

このプレイヤーにはMQAテクノロジーが含まれており、MQAオーディオファイルとストリームを再生して、オリジナルのマスターレコーディ ングの音声を再現できます。



フロントパネルがMQAをグリーンまたはブルーが点灯し、ユニットによりMQAストリームまたはファイルがデコードして再生していることを示し、音声がソース素材音と同じであることを確認するために、参照元を示します。MQAをブルーで点灯している場合は、MQA Studioファイルを再生しています。このファイルは、スタジオでアーティスト/プロデューサーによって承認されている、または著作権所有者によって検証されています。

設定

Last updated: May 14, 2024 03:15. Revision #12888

端末名

プレイヤーはStream Magicアプリとホームネットワークで、Spotify、Chromecast内蔵サービスとTIDAL Connectとの接続を使用した際にこの ように表示されます。

固有の名前をあなたのプレイヤーに付けることによって、ストリーミングやスマートホームサービスを使用する際に認識が簡単になります。

AirPlay 名

AirplayもしくはApple Homeアプリを使用した際に、あなたのプレイヤーはこのように表示されます。

スタンバイモード

あなたのプレイヤーがどの種類のスタンバイモードを使用するかを選択します。

<ア>ネットワークスタンバイはあなたのプレイヤーがまだStreamMagicアプリとその他のネットワークサービスによって制御されることを指します。

もしエコモードが選択されている場合、あなたのプレイヤーはより低電力を使用してスタンバイ状態となり、フロントパネルもしくはリモコ ンによって電源をオンにする必要があります。スタンバイ中は、アプリやその他のネットワークサービスを介して制御することはできません。

自動電源オフ

これはあなたのプレイヤーが非稼動状態の間で、スタンバイ状態に切り替わる前にどの程度の時間待機するかを設定します。

ディスプレイの明るさ

これはプレイヤー画面の明るさを設定します。「オフ」に設定した場合、変更後電源が切れるまで、数秒間画面が表示されます。

ルーンレディDSD

これにより、ルーンがDSDコンテンツを提供する方法を選択できます。

デジタル出力にDoPを使用する-デバイスがDoP形式のネイティブDSDをサポートしている場合。

デジタル出力にPCMを使用する-デバイスがネイティブDSDをサポートしていない場合。

コントロールバス

お使いのデバイスをバスコネクターで Cambridge Audio のアンプに接続している場合は、音量コマンドをアンプに直接送信することができます。詳細については、このマニュアルの「接続方法」セクションの「制御バス」を参照してください。

プリアンプ

プリアンプモードをオンにすることで、デバイスのアナログ出力の音量はアプリ、リモコンまたは音量コントローラーで調整することができ ます。

詳しくは<u>FAQ</u>をご覧ください。

注意:プリアンプモードと音量調節は、接続されている場合にのみ有効にできます。

音量制限

これは他のAirplay、Spotify、TIDALとの接続とChromecast内蔵セットのようなストリーミングサービスの最大音量を設定します。このフロントパネル、リモコンとStreamMagicアプリの音量制限はこの設定を無効にすることが出来ます。

早期更新

これを「オン」に設定することによって、細心のファームウェアを一般的なリリースよりも早く試用することが出来ます。

詳細および更新情報につきましては、「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。

ファームウェア

これはあなたのプレイヤーに使用可能な全ての新しいファームウェアを確認し、適用します。

また、情報画面で新しいアップデートを確認し、以下の手順に従ってユニットのファームウェアを手動でアップデートすることもできます。

- 1. CXNのフロントパネルにある「i」(情報)ボタンを押し続けます。
- ディスプレイの指示に従って、「再生/一時停止」ボタンを押して、新しいファームウェアを確認します。新しいファームウェアバージョンが利用可能な場合は更新されます。



夜間、スタンバイ状態で放置した場合、あなたのプレイヤーが全ての新しいアップデートを確認・適用します。

注: あなたのネットワークプレイヤーはファームウェアを実行するためにインターネットに接続されている必要があります。最適化されたパフォーマンスを確認するため、ネットワークプレイヤーを接続された状態にしておくことが推奨されています。

再起動

これにより、デバイスが再起動し、ネットワークとアプリとの接続が一時的に失われます。

工場出荷時状態へのリセット

これはあなたのプレイヤーを工場出荷時状態へと戻します。

また、以下の手順に従って、情報画面からこれを行うこともできます。

- 1. CXNのフロントパネルにある「i」(情報)ボタンを押し続けます。
- 2. ディスプレイの指示に従って、「リバーススキップ」ボタンを押したままにして、工場出荷時のリセットを実行します。



情報画面

Last updated: February 1, 2024 02:11. Revision #11685

この情報画面はあなたのプレイヤーについての有用な情報を示し、プレイヤー上の問題を解決するいくつかのアクションを実行することを許可します。.

情報画面にアクセスするには、フロントパネルの③ ボタンを2秒間押し続けます。

	C MB	200-	CXN
•			
Ο		~ E, ' ' \	

技術仕様

Last updated: February 1, 2024 02:11. Revision #11686

D/Aコンバーター ESS ES9028Q2M

THD @ 1Khz 0dBFs < 0.0005 %

THD @ 20kHz 0dBFs < 0.0005 %

周波数特性 20Hz~20kHz +/- 0.1dB*

信号対ノイズ比(参照 1W) > 120dBr

クロストーク@1kHz <-120dB

デジタル出力

S/PDIF 同軸:16/24ビット 32~192kHz

TOSLINK光学:16/24ビット 32~96kHz

オーディオフォーマット

WAVは非圧縮、PCM 16-24 bit 32-192kHz、FLACはロスレス圧縮、PCM 16-24 bit 32-192kHz、Apple Lossless (ALAC)はロスレス圧縮PCM 16-24 bit 32-192kHz を含む。AIFFは非圧縮のPCM 16-24 bit 32-192kHz、Microsoft® Windows Media TM Audio (WMA 9 Standard) 32-320kbps、MP3 (CBR または VBR) 16-320kbps、AAC、HE AACおよびAAC+、 (CBR または VBR) 16-320kbps、OGG Vorbis 32-320kbpsを含む。 ネイティブDSD64からDSD512をサポート

ストリーミングプロトコル: RTSP (リアルタイム ストリーミング プロトコル),MMS (Microsoftメディア サーバー プロトコル)、HTTP (ハイパー テキスト転送プロトコル).

接続

UPnP、ローカルUSBメディア、Airplay 2、 Chromecast内蔵、 インターネットラジオ、 Spotify、 TIDAL、Qobuz、Roon Ready対応。

プレイリスト ASX (Microsoft®プレイリスト形式) M3U、PLS

WI-FI IEEE 802.11 b/g/n または AC (2.4GHz と 5GHz)

WI-FI暗号化 WEP、WPA、WPA2

イーサネット IEEE 802.3、10 Base-T または 100 Base-T

USB それぞれ1Aに制限されたUSB 2.0×1

ファイルシステム FAT32、NTFS、Ext4、ExFAT

主電源入口電圧 100-240 VAC(スイッチモード)

待機時消費電力 エコモード: <0.5W

ネットワークスタンバイモード:>2W

最大電力消費 30W 外形寸法 80 x 430 x 325mm (3.1 x 16.9 x 12.8インチ)

質量

3.55kg(7.8ポンド)

音源品質マトリックス

Last updated: October 31, 2024 09:54. Revision #14097

SOURCE	DELIVERY METHOD	MAXIMUM RESOLUTION
Spotify Connect		320kbps
Spotify AirPlay		320kbps
Spotify Chromecast		320kbps
Spotify Bluetooth		aptX HD
TIDAL Connect		24[][] / 192 kHz
TIDAL (StreamMagic [][][])	StreamMagic App	24[][] / 192 kHz
TIDAL AirPlay	AirPlay 2	16[[[] / 44kHz
TIDAL Chromecast	Chromecast	24[][] / 48 kHz
TIDAL Bluetooth	Bluetooth	aptX HD
		24[][]] / 192 kHz
	USB Class 2	24[][] / 192 kHz
TIDAL Desktop App	USB Class 2	24[][] / 192 kHz
Qobuz (StreamMagic 🔲 🔤 🛛	StreamMagic App	24[][] / 192 kHz
Qobuz AirPlay	AirPlay 2	16[[[] / 44kHz
Qobuz Chromecast	Chromecast	24[][] / 48 kHz
Qobuz Bluetooth	Bluetooth	aptX HD
Qobuz 🔲		24[][] / 192 kHz
Qobuz 🔲	USB Class 2	24[][] / 192 kHz
Qobuz Desktop App	USB Class 2	24[][]] / 192 kHz
Third Party App (via AirPlay)	AirPlay 2	16[[[] / 44kHz
Third Party App (via Chromecast)	Chromecast	24[][]] / 48 kHz
Third Party App (via Bluetooth)	Bluetooth	aptX HD

トラブルシューティング

Last updated: February 1, 2024 02:11. Revision #11688

CXN100をお使いのネットワークに接続できない場合、次の手順に従うことで問題が解決するかもしれません。

- <u>こちら</u>のマニュアルの「WiFiへの接続」の手順に従っていることを確認してください。
- 両方のWi-Fiドングルがユニットの背面にしっかりと接続されていることを確認してください。
- モバイルデバイスが、ネットワークプレーヤーを接続するのと同じネットワークに接続されていることを確認してください。
- モバイルデバイスにダウンロードしたVPNまたはアンチウイルスアプリは、アプリがネットワーク上の他のデバイスを「認識」できなくなる可能性があるため、削除してください。
- ネットワークセットアップの一部であるネットワークスイッチ/エクステンダーなどをすべて取り外してください。
- イーサネットケーブルを介してユニットをルーターに直接接続してください。
- ユニットを工場出荷時の状態にリセットしてから、ネットワークのセットアップ手順を再試行してください。
- DHCP サーバが使用可能であるか、CXN100で静的 IP アドレスが設定されていることを確認してください。StreamMagicアプリの「ネットワーク」設定により、ユニットの静的IPアドレスを設定できます。
- ルーターを再起動または工場出荷時の状態にリセットしてください。

ネットワークプレイヤーをお使いのネットワークに接続できない場合、次の手順に従うことで問題が解決するかもしれません。

- モバイルデバイスが、ネットワークプレーヤーを接続するのと同じネットワークに接続されていることを確認してください。
- モバイルデバイスにダウンロードしたVPNまたはアンチウイルスアプリは、アプリがネットワーク上の他のデバイスを「認識」できな くなる可能性があるため、削除してください。
- StreamMagicアプリがネットワーク上のデバイスにアクセスできるようになっていることを確認してください。これは、モバイルデバイスのアプリ設定から確認できます。
- 両方のWi-Fiドングルがユニットの背面にしっかりと接続されていることを確認してください。
- デバイス上の他のアプリやソースがユニットを「認識」できるかどうかを確認してください。その場合は、これはご使用のデバイス上の何かがStreamMagicアプリがネットワークプレーヤーを「認識」することを妨げていることを示唆しています。
- StreamMagicアプリを別のモバイルデバイスにダウンロードしてください。
- ネットワークセットアップの一部であるネットワークスイッチ/エクステンダーなどをすべて取り外してください。

ネットワークプレーヤーでネットワークソースからの再生中にオーディオが途切れる場合は、次の手順で問題を解決できる可能性があります。

- 両方のWi-Fiドングルがユニットの背面にしっかりと接続されていることを確認してください。
- ネットワークセットアップの一部であるネットワークスイッチ/エクステンダーなどをすべて取り外してください。
- イーサネットケーブルを介してユニットをルーターに直接接続してください。
- ネットワークルーターをリセットしてください。
- <u>ネットワーク</u>プレーヤーを工場出荷時の状態にリセットするには、こちらのマニュアルの手順に従ってください。

ネットワークプレイヤーをネットワークに正しく接続できるにもかかわらず、特定のインターネットラジオ局を聴くことができない場合、次のいずれかの原因によるものであることが考えられます。

- ラジオ局がその日のその時間帯に放送していない(そのラジオ局は異なるタイムゾーンの地域にあるかもしれません)。
- ラジオ局が許可している最大同時リスナー数に到達している。
- ラジオ局がもう放送していない。
- 単にデータベース内のリンクが最新ではない。(ラジオ局の追加または更新をリクエストするには、次のFAQの手順に従ってください。
- サーバー(別の国に設置されていることがよくあります)とお使いの機器のインターネット接続が悪い。
- 放送局のウェブサイトを介してストリームを再生するために、コンピュータを使用してみてください。
- お使いのデバイスにStreamMagicアプリを削除してから再インストールしてみてください。
- <u>ネットワーク</u>プレーヤーを工場出荷時の状態にリセットするには、こちらのマニュアルの手順に従ってください。

UPnPが再生できない場合は、次のことを確認してください。

- 選択したUPnPサーバーソフトウェアが、アクセスしようとしているファイルタイプに対応できることを確認してください。たとえば、 一部のサーバーはFLACに対応していません。
- このネットワークプレーヤーは、DRM以外のファイルのみを再生できます。DRMでコントロールされるファイルはCXN100 では再生 できません。
- 24ビットWAVまたはFLACコンテンツを再生しようとする場合、帯域幅に対する考慮から、信頼性の高い操作を実現するために、イー サネットの有線接続が通常必要となります。
- ネットワークプレイヤーがアクセスしようとするファイルの種類を再生できるかを確認してください。現在、WMA、AAC、HE AAC、AAC+、MP3、OGG Vorbis、FLAC、WAV、ALAC、AIFFを再生できます。
- PC / NASドライブがネットワークプレーヤーと同じネットワークに接続されていることを確認します。
- ネットワークプレーヤーを使用したPC/NASドライブ構成に必要な手順に従ったことを確認します。詳細については、次の FAQを参照 してください。

USBメディアの再生ができない場合は、次のことを確認してください。

- ネットワークプレイヤーがアクセスしようとするファイルの種類を再生できるかを確認してください。現在、WMA、AAC、HE AAC、AAC+、MP3、OGG Vorbis、FLAC、WAV、ALAC、AIFFを再生できます。
- このネットワークプレーヤーは、DRM以外のファイルのみを再生できます。DRMでコントロールされるファイルはCXN100 では再生できません。
- USBソケットから給電している場合、お使いの機器が1A以上の電流を必要としてないかを確認してください。
- デバイスがFAT32 / NTFS / exFAT / Ext4形式でフォーマットされていることを確認してください。
- USB メディアの整理方法は、コンテンツを参照する際に CXN100が動的に構築する必要がある内部データベースのサイズに影響を与えます。アーティスト用フォルダを作成し、アルバムの曲を格納するアルバムごとのサブフォルダを作ることをお勧めします。数千曲を1つのフォルダに格納するライブラリでは、、CXN100のメディアブラウズ速度が徐々に遅くなります。

Bluetoothデバイスをネットワークプレーヤーに接続する際に問題が発生した場合は、以下を確認してください。

- フロントパネルのソースセレクターまたはリモコンのソースセレクターボタンでBluetoothソースが選択されていることを確認してく ださい。Bluetooth ソースが選択されていない限り、Bluetooth デバイスをプレーヤーにペアリングすることはできません。
- 付属のWi-Fi / Bluetoothアンテナがプレーヤーの背面に接続されていることを確認します。
- デバイスが別のBluetoothスピーカー/ヘッドフォンにまだ接続されていないことを確認します。
- プレーヤーが別のBluetoothデバイスにまだ接続されていないことを確認します。

MQAトラックはフロントパネル上でMQAと表示されません。.

- 再生しているトラックがMQAトラックであることを確認してください。
- MQAファイルを再生するために必要なストリーミングサブスクリプションがあることを確認してください。

音が出ない。

- □ ユニットがスタンバイモードになってないか確認してください。
- アンプ/DACが正しく接続されていることを確認してください。
- スピーカーが正しくアンプに接続されているか確認してください。
- 接続されている amplifier/DACがミュートモードではないことを確認してください。
- プリアンプモードが有効になっている場合は、プレーヤーがミュートモードになっていないことを確認してください。
- フロントパネルのソースセレクターまたはリモコンのソースセレクターボタンでBluetoothソースが選択されていることを確認してください。

Mac/PCをUSBオーディオ入力に接続すると音声が聞こえない

- マニュアルの「USBオーディオ」セクションのすべての手順に従ったことを確認します。
- フロントパネルのソースセレクターまたはリモコンのソースセレクターボタンでBluetoothソースが選択されていることを確認してください。
- □ お使いの PC/Mac が USB A から B へのケーブルで USB オーディオ入力に接続されていることを確認してください。
- PCを接続している場合は、正しいUSBドライバーがダウンロードされていることを確認してください。ドライバは https://www.cambridgeaudio.com/gbr/en/driver-updates から入手できます。

デジタル入力に接続あれたテレビの音声が切断されたり異常がある。.

● □いくつかのテレビ上ではデジタル入力上で問題が発生する場合があります。テレビに接続したデジタル入力のために、StreamMagic アプリ内でテレビモードを有効にすることでテレビ上の音声の問題の削減にはるはずです。

よくある質問

Last updated: February 1, 2024 02:11. Revision #11689

CXN10がネットワークに接続されていないときに、接続されたUSB HDからファイルを再生できますか?

接続されたUSB HDからローカルファイルを再生できるようにするには、StreamMagicアプリを使用する必要があるため、これは不可能です。 CXN10を常にネットワークに接続することを強くお勧めします。

CXN100にはリモコンが付属していますか?

いいえ、CXN100には専用のリモコンはなく、付属していません。ユニットを制御し、StreamMagicアプリを介して設定を調整できます。

お使いのデバイスでリモコンを使用したい場合は、CXシリーズ2リモコンがCXN100と互換性があり、当社から購入できます webサイトは<u>こち</u> らです。

フロントパネルからインターネットラジオやストリーミングサービスなどの機能にアクセスできますか?

CXN100のフロントパネルからサービスや機能にアクセスすることはできません。StreamMagicアプリを介して多くの機能にアクセスするだけでなく、それぞれのアプリを介してTIDAL、Spotifyなどの統合サービスにもアクセスできます。

CXN100の音量を変更するにはどうすればよいですか?

プリアンプモードをオンにすることで、デバイスのアナログ出力の音量はアプリ、リモコンまたは音量コントローラーで調整することができ ます。

注意:プリアンプモードと音量調節は、接続されている場合にのみ有効にできます。

CXN100を機能させるには、付属のWi-Fiアンテナの両方を接続する必要がありますか?

はい、CXN100をネットワークにワイヤレスで接続する場合は、付属のアンテナの両方を接続して、完全なWi-Fi機能と可能な限り強力なワイヤレスネットワーク接続を有効にする必要があります。

Bluetooth機能は、アンテナの1つがBluetooth記号の付いたポートに接続されている場合にのみ可能です。

CXN100の出力を複数同時に使用できますか?

CXN100を1つのデバイスに接続する場合は、デジタルまたはアナログの任意の出力を使用できます。

ただし、CXN100を一度に複数のデバイスに接続する場合は、すべての出力が常にアクティブな状態にするため、最大3つのデバイスを接続して同時に再生できます。

CXN100を介して音量を制御する場合は、アプリでプリアンプモードを有効にする必要があることに注意してください。

使用していないときにCXN100の電源が切れないようにするにはどうすればよいですか?

CXN100は20分間操作しないと、自動的にスタンバイモードに切り替わります。 🛛 この自動電源オフ (APD) 機能は、StreamMagic アプリ内のデバイス設定に移動することで無効にできます。

この機能を無効にするか、「自動パワーダウン」を選択してAPDがトリガーされるまでの時間の長さを編集することができます。

X Settings		× Settings	
Device Settings	^	Device Settings	^
Device Name	CXN100	Off 00:05	XN100
AirPlay Name	CXN100	00:10	
Standby Mode N	etwork standby	⁴ 00:15 ⁵ ✓ 00:20	t.
Automatic Power-Dowr	00:20	e 00:25	¢
🗱 Display Brightness	Bright	00:30	
Roon Ready DSD Us	e DoP for digital	00:35	
Mode	output	00:40	output
 Control Bus 	Off	00:45	Off
द्धः Pre-Amp	On	c 00:50	On

CXN100はどのUSB HDをサポートしていますか?

CXN100の主な機能はネットワークミュージックプレーヤーとしてであり、USBポートはUSB HDDとSSDの便利な接続を目的としています。そのため、すべてのUSBハードディスクとの互換性を保証することはできません。

CXN100は、USB入力に接続された大容量ハードドライブを読み取ります。ただし、一部の大容量ドライブでは、プレーヤーのUSBポートがド ライブが機能するのに十分な電力を供給しない場合があるため、独自の電源が必要になる場合があります。

CXN100は、FAT3、exFATおよびNTFSにフォーマットされたUSBハードドライブのみをサポートします。